

令和 6 年度文化財関係事業について

予算額 172,662 千円 (68,496 千円)

1 資料館費

(1) 郷土資料館管理運営事業 1,716 千円 (△445 千円)

学校教育とも連携を図りながら、市内の児童生徒へ向けて郷土の歴史への関心を高めるため、資料館見学の受け入れや郷土資料館まつりを実施する。

- 維持管理・保守管理経費（光熱水費、修繕料等）
- 夏季ミニ企画展示「戦時中のくらしー紙に遺された戦争の足跡ー」
令和 6 年 7 月 27 日（土）～9 月 16 日（月・祝）
- 冬季企画展、郷土資料館まつりを実施予定

(2) 古代の里資料館管理運営事業 15,913 千円 (1,981 千円)

来館者に本市の文化財を紹介し、文化財の保護・啓発を図る拠点施設として継続的に企画展を実施する。

- 維持管理・保守管理経費（会計年度任用職員人件費、光熱水費、修繕料等）
- 企画展示 1「歴史文化都市 京丹後」
令和 6 年 7 月 27 日（土）～9 月 16 日（月・祝）
- 企画展示 2「(仮) 網野銚子山古墳とその周辺」
令和 6 年 10 月 12 日（土）～令和 6 年 12 月 15 日（日）
- 企画展示 3「(仮) 丹後震災の記憶」
令和 7 年 1 月～4 月予定

(3) 資料館等指定管理運営事業 10,329 千円 (134 千円)

令和 3 年度から「琴引浜の鳴り砂を守る会」を指定管理者として管理運営している。

- 琴引浜鳴き砂文化館指定管理委託料
- 琴引浜鳴き砂文化館建物賃借料、駐車場用地賃借料

2 文化財保存活用費

(1) 文化財保護審議会委員設置事業

167 千円(△46 千円)

- 文化財保護審議会開催（年2回）
- 両丹文化財保護連絡協議会開催

(2) 指定文化財等管理事業

9,927 千円(△1,026 千円)

市内に所在する貴重な文化財を後世に残すために、修理や保全に係る事業に対して補助金を交付するとともに、180 件を超える市内指定文化財（国、府、市指定文化財）等を適切に維持管理し普及啓発を図る。

丹後震災記念館講堂にある伊藤快彦作油絵3点の修復事業を3か年で実施する。

- 京丹后市指定文化財等補助金 3,000 千円
- 指定文化財等維持管理経費（国・府・市指定史跡など）
- 国指定重要文化財湯舟坂2号墳出土品保存修理事業（令和4年度～令和7年度）
- 丹後震災記念館絵画修繕料（3か年事業の2年目）
- 丹後震災記念館の耐震化及び利活用についての検討経費（プロジェクトチーム、パブリックミーティング）

(3) 遺跡整備事業

131,028 千円(77,144 千円)

市内に残る地域の特色と歴史を物語る重要な史跡等を教育、観光、地域づくりの資源として有効に活用するために史跡整備を推進する。網野銚子山古墳整備事業の令和6年度完成に向けて、史跡地内の埴輪復元、解説板設置、駐車場整備、通路整備などの環境整備を実施する。

- 史跡整備検討委員会経費
- 国指定史跡銚子山古墳整備工事関係経費
- 銚子山古墳環境維持関係経費（草刈委託料）

(4) 遺跡発掘調査等事業

2,602 千円(△1,856 千円)

市内に残る遺跡等の適正な保存・活用のため、開発に先立つ発掘調査を実施して開発事業との円滑な調整を図るほか、網野銚子山古墳・三宅遺跡の発掘調

査を実施するとともに田村関遺跡の報告書を作成する。

- 網野銚子山古墳・三宅遺跡発掘調査経費
- 田村関遺跡整理作業経費
- 高山 12 号墳環頭太刀柄頭保存修理

(5) 地域文化財総合活用推進事業 651 千円(△4,771 千円)

文化庁の認定を受けた「京丹後市文化財保存活用地域計画」により、京丹後市の歴史文化や文化財を後世に伝えるため、京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会による進捗管理を行う。また、市民提案による「市民遺産」を認定するため京丹後市市民遺産会議を開催する。

さらに、地域計画に示した 11 のストーリーを紹介するデジタルイラストマップ「京丹後市歴史文化めぐりマップ」を WEB 上で運用・公開し、地域文化財の公開及び来訪者に関連文化財群の周遊を促す。

- 文化財保存活用地域計画推進協議会経費
- 京丹後市市民遺産会議経費
- 「京丹後市歴史文化めぐりマップ」運営経費

(6) 文化財保存活用一般経費 329 千円(△2,619 千円)

文化財の保護と活用を図るため、文化財の収蔵施設等の維持管理を適切に行い、各種文化財保護関係団体の活動を推進する。

- 文化財収蔵施設維持管理経費
- 文化財加盟団体経費
- 会議出席旅費

(7) その他

- 京都府立大学文化遺産学フィールド実習 久美浜町 8/8、9、10
- 京都府立大学地域貢献型特別研究(府大 ACTR) 須田平野古墳発掘調査 9 月後半予定
- 国指定重要文化財本願寺本堂修理現場公開 9 月下旬予定